



JAPAN
BASEBALL
PROMOTION
ASSOCIATION

2015年度 日本プロ野球OBクラブ杯 第7回 福岡県中学生野球大会

【開催報告書】



2015年度 日本プロ野球OBクラブ杯

第7回 福岡県中学生野球大会

開催概要

1. 名称 日本プロ野球OBクラブ杯 福岡県中学生野球大会
 2. 趣 旨 現代の社会において、青少年の心身の発育にスポーツの果たす役割は大きい。また、指導者不足による中学部活動の減退が危惧されるなか、中学生を対象とした大会を主催することにより、中学部活動の活性化と青少年の健全育成に寄与することを目指す。本大会を当会会員が務める各都道府県の代表幹事が取りまとめ、中学校野球部との連携を図ることによりアマチュア野球との交流が生まれる。代表幹事を中心とした在住OBと中学生並びに地域住民とのコミュニケーションにより、地域活性化への寄与も目指す。
 3. 主催 公益社団法人全国野球振興会(日本プロ野球OBクラブ)
 4. 後援 公益財団法人日本中学校体育連盟、帝京大学 福岡医療技術学部、産経新聞社
 5. 協力 福岡県中学校体育連盟
 6. 日程 平成27年11月14日(土)、15日(日) 予備日:21日(土)、22日(日)
 7. 会場 11/14 板付中学校、片江中学校、下山門中学校、当仁中学校
11/15 片江中学校(1日目が順延の場合は板付中学校、西福岡中学校、春吉中学校)
 8. 出場数 福岡県内より16校
 9. 出場資格 公益財団法人日本中学校体育連盟に所属する福岡県内の中学校軟式野球部で活動する者
※ 各チーム(学校)において学校長に本大会に出場することの承認を得ること
 10. 規則 2015年公認野球規則および福岡県大会取り決め事項に準ずる
 11. 使用球 公益財団法人全日本軟式野球連盟公認球(B号)
 12. 参加費 無料
 13. 組合抽選 出場校含め、11月8日(日)決定予定
 14. 競技方法および申し合わせ事項
 - (1) 全試合トーナメント形式とし、公認球B号、軟式公認バットを使用。キャッチャーはヘルメット、プロテクターを着用する。打者、走者はヘルメットを着用する。
 - (2) 公式練習 フィールドインング練習は試合開始前25分より、7分間ずつ後攻側チームから行い、大会会場での早朝練習は禁止する。また、次の試合の先発投手1名および捕手1名は、前の試合の4回裏終了時点から球場内のブルペンでの投球練習を認める。その際、現在試合中のチームの投球練習の妨げにならないように配慮すること。
 - (3) 登録変更 試合開始30分前までには登録変更を済ませる。
 - (4) オーダー 第1試合は試合開始30分前までとし、第2試合目以降は4回終了後提出とする。なお、オーダー提出に合わせて、先攻後攻のトスを主将によって行う。
 - (5) 集合 チームおよび監督は集合開始1時間前までに会場に到着する。主将はそのことを本部役員に通告する。
 - (6) ベンチ 出場チームのベンチ入りは校長・監督・引率教師・コーチ(外部コーチ)の4名以内の教職員および登録選手とする。監督・コーチは当該学校の教職員および登録済みの外部コーチに限る。ベンチは組み合わせの左側を一塁側とする。
 - (7) 服装 監督および登録選手は当該チームの統一された同型同色のものを着用する。アンダーシャツは同色のものを着用する。また、登録選手は背番号をつければ何名でも可。
 - (8) 試合 試合回数は7回とする。準決勝戦まで5回以降、7点差以上ある場合はコールドゲームとする。決勝戦にはコールドゲームは適用しない。試合途中、降雨により試合が続行不可能の場合は5回終了時点で試合を成立させる。延長戦は9回までとし、以後10～12回までを判定戦とする。判定戦は、継続打順で前回の最終打者を一塁とし、二、三塁の走者は順次前の打者とする。すなわち、無死満塁の状態にして1イニングを行い、得点の多いチームを勝ちとする。勝敗が決しない場合は、さらに継続打順で得点差が生じるまでこれを繰り返す。なお、通常の延長戦と同様、規則によって認められる選手の交代は許される。12回終了までに勝敗が決しない場合は、最終出場選手9名全員による抽選によって決定する。
- ※ 問題が生じた場合は、監督と主将のみ「抗議」ができる
 ※ ベースコーチは登録選手に限り、ヘルメットを着用する
 ※ 中学生らしからぬ行為をしたものは退場を命ずることがある
 ※ 出場校のプラスバンド部による応援は認めるが、相手校の投手が投球動作に入った時は謹む。なお、ペットボトルや鳴り物などでの応援は禁止する
15. 表彰 優勝/賞状・トロフィー・優勝旗、準優勝/賞状・トロフィー、3位(2チーム)/賞状
また、ベスト4チームには産経新聞社 西部本部より記念品を贈呈
16. 参加賞 公益社団法人全国野球振興会(日本プロ野球OBクラブ)より、全チームに記念品(サインボール)を贈る
17. 審判員 福岡野球審判協会(2人制)
18. 傷害 大会中の事故(病気)は大会本部で応急処置を施すが、選手個人は必ず傷害保険に加入しておくこと
19. 野球教室 大会に出場する選手を対象にプロ野球OBによる野球教室を実施する

2015年度 日本プロ野球OBクラブ杯 第7回 福岡県中学生野球大会 結果

会 期 平成27年11月14日(土) 15日(日)

会 場 板付中学校・片江中学校・下山門中学校・当仁中学校

学校名	地区名	No.	11月14日(土)	15日(日)
多々良中央中	福岡(東)	1	3	
次郎丸中	福岡(早良)	2	1	1
八女西中	筑後	3	3	8
板付中	福岡(博多)	4	0	
原北中	福岡(早良)	5	3	
長丘中	福岡(南)	6	2	0
糸田中	筑豊	7	延長8回 2	6
片江中	福岡(城南)	8	延長8回 3	
太宰府東中	筑前	9	6	
西福岡中	福岡(早良)	10	3	9
篠崎中	北九州	11	1	7
下山門中	福岡(西)	12	2	
春吉中	福岡(中央)	13	延長8回 2	
箱崎清松中	福岡(東)	14	延長8回 1	0
育徳館中	京築	15	4	2
当仁中	福岡(中央)	16	5	

優勝・当仁中学校

準優勝 八女西中学校
第3位 片江中学校
第3位 太宰府東中学校



産経新聞

SANKEI SHIMBUN

九州・山口版

'15.11.15

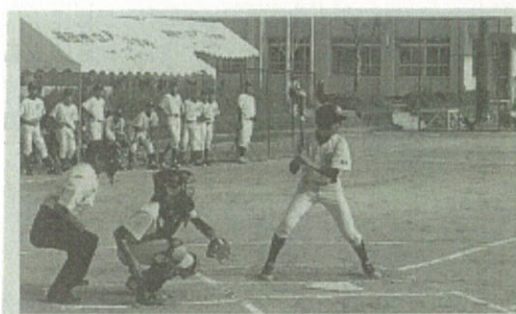
**福岡大会は4強
長崎は雨天順延**
プロ野球OBクラブ杯
日本プロ野球OBクラブ
杯「中学生野球大会（軟
式）」（全国野球振興会主
催、日本中学校体育連盟、
帝京大学、産経新聞社など
後援）の福岡県大会の1回
戦と2回戦が14日、行わ
れ、八女西中、片江中、太
宰府東中、当仁中の4校が
勝ち上がった。準決勝、決
勝は15日、福岡市城南区
の片江中学校で行われる。
一方、14日に予定されて
いた長崎県大会の準決勝と
決勝は、雨天のため、12月
12日に順延になった。

産経新聞

SANKEI SHIMBUN

九州・山口版

'15.11.16



**福岡県大会
当仁中に栄冠**
日本プロ野
球OBクラブ
杯「中学生野
球大会（軟
式）」（全国野球振興会主
催、日本中学校体育連盟、
帝京大学、産経新聞社など
後援）の福岡県大会は15
日、福岡市立片江中学（城
南区）で準決勝、決勝戦が
あった。秋晴れの下、球児
が熱戦を繰り広げ、写真、
当仁中が優勝した。
当仁中は手堅い守りで決
勝に進出。決勝戦でも八女
西中を4-1で破った。3
位は片江中と太宰府東中だ
った。

